

令和5年度 調布市立神代中学校 学校経営計画（学校長 生野 まゆみ）

学校の教育目標	
● 一、自ら学び 考える人になろう ▲ 一、礼節を重んじ 思いやりのある人になろう ■ 一、骨身を惜しまず 働く人になろう ◆ 一、体を鍛え 健康な人になろう	
目指す学校像（ビジョン） 例） 学校像，教員像，児童・生徒像	
●（1）「生きる力」を育て，個を伸ばす学校 ▲（2）生命をいつくしみ，人の尊厳を重んじる心を育てる学校 ■（3）社会奉仕の精神を養う学校 ◆（4）安全で安心な学校	
ビジョンの設定理由 （本校の現状と課題）	3年間のコロナ禍における教育活動は，少なからず学校に様々な制約をもたらした。その中で，創意・工夫をしながら学びを止めず，だれ一人取り残すことが無いよう教育活動を展開してきた。その活動を踏まえ，コロナ禍以前の教育活動と，コロナ禍の教育活動を多面的・多角的に捉えなおし，不易流行の精神を以て，さらなる進化を遂げることが求められている。
中期的な経営目標	
1 ▲豊かな心【徳】	・人権尊重教育推進校として，組織的に人権教育を推進する ・生徒が主体的に深く考え，議論する道徳科を実現し，道徳教育の推進を図る ・言語活動を充実させ，思考力・判断力・表現力を育成する ・個別最適な学び，協働的な学びを充実させ，主体的・対話的で深い学びの実現を図る ・ICT 機器などを使って，情報活用能力を育成する ・体育祭等，体育的行事への取組を通して体力向上を図る ・毎月の安全指導を通して，安全に関する資質・能力を育成する ・社会に開かれた教育課程の実現を目指し，保護者・地域と連携して，教育活動の充実を図る ・社会奉仕の精神を養うボランティア活動などの体験活動を推進する 936 名・28 組
2 ●確かな学力【知】	
3 ◆健やかな体【体】	
4 ▼保護者・地域との連携	
5 ■社会の一員として活躍する生徒	

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>		
1 ▲豊かな心（徳）	2 ●確かな学力（知）	3 ◆健やかな体（体）
（1） 取組目標（具体的方策）	（1） 取組目標（具体的方策）	（1） 取組目標（具体的方策）
① 人権尊重教育に関する教職員の校内研修，及び生徒の活動を学期に 1 回以上実施	① 合理的配慮，個別最適な学びについて特別支援校内委員会で協議し実践する(毎週)	① 体育祭の取組では，責任感や連帯感の涵養，体力の向上などに資するような活動を行う（1 学期）
② ふれあい月間(3 回)，いのちと心の教育月間(1 回)，道徳授業地区公開講座(1 回)では，全校体制で取組を工夫する	② 全教員が I C T を活用した授業を実施する(各学期 1 0 回以上)	② 安全で安心な社会づくりに参加し貢献できるような資質・能力を育成する(月 1 回)
（2） 成果目標（数値目標）	（2） 成果目標（数値目標）	（2） 成果目標（数値目標）
① 学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上	① 学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上	① 授業アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上
② 授業アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上	② 学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上	② 学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上
学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>		
4 ▼保護者・地域との連携	5 ■社会の一員として活躍する生徒	
（1） 取組目標（具体的方策）	（1） 取組目標（具体的方策）	
① 学校だより(月 1 回以上発行)，HP(月 5 回以上更新)等の活用，保護者会のハイブリッド化で開かれた学校を目指す	① 学校 2020 レガシーとして「ボランティアマインド」「障害者理解」に主体的に取り組む(各学年 1)	
② ボランティア活動等で保護者・地域との連携を図る体験活動を実施する(1 回以上)		
（2） 成果目標（数値目標）	（2） 成果目標（数値目標）	
①② 学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上	① 学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答 8 0 % 以上	

人材育成・組織運営
【人材育成】複雑化・多様化する学校を取り巻く課題に対し，ニューノーマルな対応が組織的にできるよう教員ひとり一人のスキルアップを図る。個々の教員のキャリアに応じた育成を意図的に行う。
【組織運営】学校が地域と共に連携・協働しながら，一つのチームとして機能するように，学校のリーダーシップ機能や学校の企画・調整機能，事務体制を強化するとともに，学校に関わる全ての職員がチームの一員であるという意識を共有する。